

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

1. 輸送の安全に関する基本的な指針

社長は安全確保が事業の根幹であることを認識し、安全確保に主導的な役割を果たすと共に、安全に対する意見など現場の状況を踏まえつつ、全社員に安全確保が最重要という意識を徹底させます。

役員並びに社員は

「南海りんかんバス安全方針」

- ・安全最優先を原則とし、全社員協力のもと事故の防止に努めます。
- ・運送に当り法令・規程を遵守し、最も安全と思われる取り扱いを実行します。
- ・事故災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。

全員が一丸となって、輸送安全に関するPDCAを確実に実施するとともに、安全対策を不断に見直し業務を遂行することにより、安全性の向上に努めます。

2. 輸送の安全に関する重点施策

スローガン：有責事故ゼロ 数値目標（平成26年度：7件以下 前年度：8件）

（施策）：車内事故の防止

目標：0件 前年度0件

（施策）：危険個所の把握

目標：ヒヤリハット情報の収集

3. 重点施策の達成状況

バス（全社）	目標	重大事故	有責事故	うち車内事故
平成26年度	0件	0件	14件	2件

※ヒヤリハット情報は、計53件を収集した。

有責事故実績は、軽微な接触を含め全体で14件（うち車内事故2件）となりました。27年度は26年度の結果を総括し、次のような施策を展開し目標達成に努力致します。

有責事故の削減 数値目標（平成27年度：9件以下 前年度：14件）

- （施策）：車内事故の防止⇒ 車内事故防止 ①マイクによるお客さまへの注意喚起
（継続） ②ドライブレコーダーを活用した安全運転推進
- （施策）：危険個所の把握⇒ 危険個所の啓発①ヒヤリハットマップの作成
（改善） ②マップを活用した事故防止研修の実施

以 上